

# 渡良瀬遊水地を登録

# 下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号  
〒320-8686  
下野新聞社  
電話 028-625-1111  
郵便振替口座00350-0-407  
©下野新聞社2007

読者室 028-625-1179  
(受付・午前10時～午後6時)  
編集局 028-625-1121  
販売局 028-625-1120  
広告局 028-625-1133  
事業局 028-625-1134

下野新聞社ホームページ  
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

## 電子号外

下野新聞購読お申し込みは  
フリーダイヤル  
0120-810081

携帯、スマホで栃木のニュースを!!



下野新聞 SOON 月額262円

下野新聞 検索

## 湿地保全・ラムサール条約

# 治水との両立に注目



ラムサール条約に登録された渡良瀬遊水地 6月5日撮影

国際的に重要な湿地を保全するラムサール条約に3日、本県の渡良瀬遊水地など日本の9カ所が新たに登録された。スイスにある条約事務局から環境省に連絡があった。6～13日にルーマニアで開かれる締約国会議で登録認定証が授与される。

栃木、茨城、群馬、埼玉の4県にまたがる渡良瀬遊水地は渡り鳥の渡来地で、ヨシが自生している。台風や大雨時の治水機能も担っており、環境保全との両立が注目されそうだ。

新規登録は渡良瀬遊水地のほか、広島県の宮島、円山川下流域・周辺水田(兵庫県)など。環境省によると、今回の新規登録で日本の登録湿地は計46カ所、合計面積は13万7968ヘ

クター。

### 将来へ責任感じる

鈴木俊美栃木市長の話 本市の自然環境が国際的に認められ誇りに思うと同時に、将来にわたり守り残していく責任を感じている。一方、渡良瀬遊水地の本来の目的は治水にある。今後も地元住民、関係機関、団体などと連携し、治水と環境保全に力を注ぎたい。また遊水地の魅力を生かし地域活性化や観光振興に取り組む。

### 記念イベント開催

福田富一知事の話 国際的にも重要な湿地として認められたことを大変誇りに感じる。登録を契機に渡良瀬遊水地の歴史と素晴らしい自然を広く知ってもらえるよう、県内関係市町と共同で記念イベントを開催したい。今後とも豊かな生態系の保全と治水機能の確保の両立に努め、県民の貴重な財産として未来に継承していきたい。